OBS Studioなどの配信用アプリケーションで使用するための設定方法

ここに記載した手順は、配信用アプリケーションを起動する前に行ってください。

Model12本体の設定

- Model 12本体のUSBオーディオモードを「STEREO MIX」 に設定します。 設定方法については、取扱説明書「第12章 USBオーディオ インターフェース」の「USBオーディオモード」をご参照く ださい。
- 2. 配信する音声にMAINフェーダーを有効にするため、POST RECスイッチを「オン」にします。



● Macの場合は、上記の対応で配信用アプリケーションをご使用 いただけます。

パソコンのサウンド設定(Windows)

パソコンの入出力デバイス、サンプリング周波数、ビットレートお よびチャンネル数を使用する環境に合わせて設定します。

1. 「サウンド」の設定画面を開きます。

19 2		- D			
@ #-h	サウンド				
設定の検索	ロカデバイスを漏砕してください	開連設定			
	スピーカー (Model 12) 〜	Bluetooth とその他のデバイス			
977h	- 部のアプリでは、カスタム出力設定を使用します。それらの設定はサウンドの詳細	サウンド コントロール パネル			
717711	BEE CRASSING .	マイクのプライバシー設定			
46. 444147	7/42/07/07/	簡単操作のオーディオ設定			
44 9991	a-bia				
□ 通知とアクション	40 100	質問がありますか?			
h maz-r	▲ トラブルシューティング	へルプを表示			
2 AFCT	サウンド デバイスを管理する				
() 電源とスリーブ		Windowsをより良い製品に			
	入力	フィードパックの送信			
D //979-	入力デバイスを満訳してください				
ニ ストレージ	マイク (Model 12) 〜				
ロタ タブレット モード	一部のアプリでは、カスタム入力設定を使用します。それらの設定はサウンドの詳細 設定でカスタマイズできます。				
目 マルチタスク	7/1120/0/71				
-	マイクのテスト				
➡ 20 PC \070919989	Q				
※ 共有エクスペリエンス	点 トラブルシューティング				
CD クリップポード	サウンド デバイスを管理する				
> リモート デスクトップ	サウンドの評細オプション				
 パージョン情報 	→ アプリの音量とデバイスの設定				

メモ

デスクトップ画面の右下のサウンドアイコンを右クリックし、 「サウンドの設定を開く」から「サウンド」を開くことも可能です。

- 2. 出力デバイス項目を「スピーカー Model 12」に設定します。
- 3. 入力デバイス項目を「マイク (Model 12)」に設定します。
- 「サウンド コントロール パネル」をクリックし、「サウンド画 面」を開きます。
- 5. 「録音」タブ画面を表示し、「Model 12」を選択します。



6. 「Model 12」の「プロパティ」をクリックし、「マイクのプロ パティ」画面を開きます。 7. 「詳細」タブ画面を表示し、「既定の形式」を設定します。



- OBS Studioなどの2チャンネルのオーディオデバイスを 対象とするアプリケーションを使用する場合は、2チャン ネルの設定を選択します。それ以外の場合は、12チャン ネルを選択します。
- サンプルレートは、本機にロードするソングのサンプル レートに合わせてください。ソングをロードしない場合 は、いずれのサンプルレートも使用できます。
- 8. 「再生」タブ画面を表示し、「スピーカー (Model 12)」を選択します。

	録音	サウンド	通信				
FØ₽	手生デバイ	えを選択して	その設定を	変更してく	ださい:		
		Kピーカー Aodel 12					
		民定のテバイン	ζ				-

9. 「スピーカー (Model 12)」の「プロパティ」をクリックし、「ス ピーカーのプロパティ」画面を開きます。 10.「詳細」タブ画面を表示し、「既定の形式」を設定します。 「再生」タブ画面の「既定の形式」の設定は、「録音」タブ画面 で設定したサンプルレートとビットの深さに設定してくださ い。

) スピーカーのプロパティ	×
全般 レベル 詳細 立体音響	
- 既定の形式 共有モードで使用されるサンブル レートとビットの深さを選択します。	
24 ビット、48000 Hz (スタジオの言質) 24 ビット、44000 Hz (スタジオの言質) 24 ビット、44000 Hz (スタジオの言質) 24 ビット、46000 Hz (スタジオの言質)	
#F1位モート 図 アブリケーションによりこのデバイスを排他的に制御できるようにする 図 排他モードのアブリケーションを使先する	
現定値に戻す(D)	
OK キャンセル 適用(A	

- 11. 配信アプリケーションを起動し、配信などを行います。
- **12.** 配信終了後、マルチチャンネルを使用する他のソフトウェアを 使用する場合は、設定を「マルチチャンネル」に戻します。
 - 手順**1.**のUSBオーディオモードの設定を「MULTI INPUT」にします。
 - 手順7.のマイクのプロパティの設定を「12チャンネル」
 の設定にします。